

NSM[®] 向け Dell[™]
OpenManage[™] Connection

ユーザーズガイド

バージョン 3.3

ユーザーズガイド

メモおよび注意



メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。



注意：注意は、手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示しています。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2009 Dell Inc. 無断転載を禁じます

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

Dell、OpenManage、および PowerEdge は Dell Inc. の商標です。Microsoft および Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。NSM は Computer Associates International, Inc. の登録商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標および社名が使用されていることがあります。Dell Inc. はデル以外の商標や社名に対する所有権を一切否認します。

2009年6月

目次

1	はじめに	7
	概要	7
	Connection 3.3 の新機能	8
	その他の参考ドキュメント	9
	テクニカルサポートの利用法	11
2	システム要件	13
	作業を開始する前に	13
	接続コンポーネント	13
	Connection インストールの前提条件	13
	Connection の Dell™ OpenManage™ の前提条件	14
	対応 Systems Management Software	15
3	Connection のインストールおよびアンインストール	17
	Connection のインストール	17
	ウェブベースの管理下システム アプリケーションを 起動するためのウェブ ブラウザ サポート	17
	インストール手順	17
	インストール後のタスク	19
	Connection コンポーネントの選択	20

分散環境における Connection のインストール	21
Connection のアンインストール	22
分散環境における Connection のアンインストール	23
4 Connection の使用	25
概要	25
DSM および WV クラス	25
Dell システムの検出	26
Dell システムの分類	26
Dell システムの管理	27
Dell OpenManage Server Administrator	28
Dell OpenManage Storage Management Service	29
リモート アクセス コントローラー (RAC)	29
Event Management	29
イベントメッセージの形式	30
5 エラーメッセージ	35
6 トラブルシューティングとよくあるお 問い合わせ (FAQ)	37
トラブルシューティング	37
Dell エージェントが検出されない	37
警告を受け取れない	38
Server Administrator またはリモート アクセス コンソールが起動しない	39
Dell 管理下システムのビジネス プロセス ビュー (BPV) で Dell システムが見つからない	39

DRAC 5 デバイスが検出されない	39
Connection のインストール後、モジュラー / モノリシック サーバーとは異なり、 DRAC/CMC がグループされない	39
イベント コンソールで SNMP トラップが RAW 形式で表示される	40
Connection EM コンポーネントのインストール後、 DRAC デバイスからの SNMP トラップが EM コンソール上で変換されない	40
管理コンソールを起動できない	41
Dell OpenManage Server Administrator エージェントの BMCIP プロパティが投入されず、 値が「 Not Set (未設定)」になっている	41
よくあるお問い合わせ (FAQ)	41

用語集	43
---------------	----

はじめに

概要

本ガイドは、Computer Associates (CA) NSM® 向け Dell™ OpenManage™ Connection r11.1 SP2 および r11.2 CUM1（以降は、Connection と呼ぶ）を使用する Dell™ デバイス管理するユーザーを対象としたものです。

Connection は、Dell PowerEdge™ システムの管理を CA NSM のユーザーに拡張するシステム管理の統合ツールです。ユーザーは、次のことができます。

- Dell システムの管理を統合し、管理を容易にします。
- Dell エージェントを利用して Dell システムを監視できます。Dell エージェントは、広範囲に分散した企業ネットワークにおいて、正常性情報を収集し、単一の CA NSM コンソールにリアルタイムに提供します。
- Dell OpenManage Server Administrator、Dell OpenManage Server Administrator Storage Management、および Dell リモート アクセス コントローラーなどのシステム管理ソフトウェア アプリケーションを起動し、利用できます。

Connection は、Enterprise Management Console に Dell 特定の警告を受信した場合に、システム管理者が Dell システムに対して是正措置がとれるようにします。これらの警告には、温度、ファン速度、シャーシインテリジェンションなどが含まれます。

Connection 3.3 の新機能

Connection 3.3 の新機能は次のとおりです。

- ユーザー体験の向上
以下の改善点が含まれます。
 - **resetdsm** および **awservices start** コマンドの自動開始オプション
DSM コンポーネントのインストール後、ユーザー インタフェースを使用して **resetdsm** および **awservices start** コマンドを実行できます。
 - Management Data Base (MDB) リポジトリの選択
DSM コンポーネントのインストールを選択する場合、インストール元のリポジトリを選択できます。
 - 標準フレームワークの新しいインストーラ
- Dell システムの自動グループ化
Dell システムは、モジュラ、モノリシック、および Dell 帯域外 RAC システムで分類されます。モジュラシステムは、さらに属するシャード別に分類され、その下にサービス タグ名および Dell CMC が表示されます。グループ化の詳細については、「Dell システムの分類」の項を参照してください。
- Dell OpenManage Server Administrator Storage Management のサポート
Dell OpenManage Server Administrator Storage Management は、Connection 3.3 に含まれる別個のエージェントです。Server Administrator Storage Management の詳細については、Dell サポートサイト <http://support.dell.com> の『Dell OpenManage Server Administrator Storage Management ユーザーズガイド』を参照してください。
- Chassis Management Controller (CMC) のサポート
CMC は、Dell モジュラー システムのリモート管理機能および電源制御機能を提供するホットプラグ可能なシステム管理ハードウェアおよびソフトウェア ソリューションです。Connection 3.3 を介して CMC インタフェースを起動できるようになりました。CMC の詳細については、Dell サポートサイト <http://support.dell.com> の『Dell Chassis Management Controller Firmware ユーザーガイド』を参照してください。

- iDRAC6 のサポート
Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) はシステム管理ハードウェアおよびソフトウェアのソリューションで、Dell PowerEdge システムのリモート管理機能、クラッシュしたシステムのリカバリ機能、電源制御機能などを提供します。Connection 3.3 を介して iDRAC インタフェースを起動できるようになりました。iDRAC の詳細については、Dell サポートサイト <http://support.dell.com> の『Integrated Dell Remote Access Controller Firmware ユーザー ガイド』を参照してください。
- World View クラスおよびオブジェクトの自動削除
DSM クラスおよびオブジェクトのアンインストール時に、Connection は World View クラスおよびオブジェクトを削除するオプションも提供します。
- 新しい Dell システムおよびオペレーティングシステムの追加サポート
サポートされる新しい Dell システムおよびオペレーティングシステムの完全なリストについては、Dell サポートサイト <http://support.dell.com> の『Dell システム ソフトウェア サポート マトリックス』を参照してください。
- 改善されたエラー処理、高スケーラビリティ、および大規模データセンターに対するサポート
- DSM ポリシーを次のように統合することで、パフォーマンスの向上
 - Server Administrator および Storage Services
 - Dell リモート アクセス
 - PET トラップ
- ホストごとのトラップ リスナー数の縮小
- 帯域外 DRAC 検出、監視およびコンソール起動のサポート
- すべてのサポートされるエージェントに対して、Management Command Center(MCC) および Node View からのコンソール起動
- DRAC/MC 検出、ステータス監視、コンソール起動、およびサポートトラップ
- アレイ マネージャ、DRACII およびネットワーク アタッチトストレージ (NAS) ポリシーに対するサポート終了

その他の参考ドキュメント

このガイドのほかに、Dell サポートサイト support.dell.com または『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』の docs ディレクトリから以下のガイドを入手できます。

- Connection readme ファイルには、ソフトウェア、ファームウェア、およびドライババージョンなどの最新情報と、既知の問題についての情報が記載されています。Connection readme ファイルは、Dell サポート サイト support.dell.com で入手可能です。
- 『Dell OpenManage Server Administrator ユーザーズガイド』は、Dell OpenManage Server Administrator およびサーバー計装の使用についての情報を提供します。
- 『Dell OpenManage Server Administrator SNMP リファレンスガイド』は、Dell SNMP MIB について記載しています。Dell SNMP MIB は、Dell システム管理エージェントの機能を行うよう標準 MIB を拡張する変数を定義します。
- 『Dell OpenManage Server Administrator メッセージリファレンスガイド』は、Server Administrator ホームページの警告ログまたはオペレーティングシステムのイベントビューアに表示されるメッセージ一覧を掲載しています。このガイドは Server Administrator が発行する各警告メッセージのテキスト、重大度、および原因について説明しています。
- 『Dell OpenManage Server Administrator Storage Management ユーザーズガイド』は、ストレージコンポーネントの設定およびリモート管理についての情報を提供し、イベントメッセージおよびトラップ情報も含みます。
- 『Dell システムソフトウェアサポートマトリックス』では、各種 Dell システム、サポートしているオペレーティングシステム、およびこれらのシステムにインストールできる Dell OpenManage のコンポーネントについて説明します。
- 『Dell OpenManage IT Assistant ユーザーズガイド』は、IT Assistant についての情報を提供しています。このガイドは、IT Assistant を介してリモートアクセスコントローラ (RAC) にアクセスする方法についても記載しています。
- 『Dell Remote Access Controller 4 ユーザーズガイド』では、DRAC 4 コントローラのインストールと設定方法、および RAC を使用した作動不能システムへのアクセス方法に関する完全情報を提供します。
- 『Dell Remote Access Controller 5 ユーザーズガイド』では、DRAC 5 コントローラのインストールと設定方法、および RAC を使用した作動不能システムへのアクセス方法に関する完全情報を提供します。

- 『Dell Chassis Management Controller Firmware ユーザー ガイド』は、Dell M1000e シャーシシステムにリモート管理機能と電源制御機能を提供する Chassis Management Controller の設定およびインストール方法に関する完全情報を提供します。

テクニカルサポートの利用法

CA NSM に関する情報およびサポートは、NSM ウェブサイト <http://ca.com/us/system-management.aspx> を参照してください。

Dell システム管理ソフトウェアに関する情報およびサポートは、Dell サポートサイト support.dell.com を参照してください。

システム要件

作業を開始する前に

- 「Connection インストールの前提条件」をお読みにになり、ご利用のシステムが最小要件を満たしていることを確認してください。
- 既知の問題に関する情報に加え、ソフトウェア、ファームウェアおよびドライババージョンに関する最新情報が記載された Connection readme ファイルをお読みください。Connection readme ファイルは、Dell サポート サイト support.dell.com で入手可能です。

接続コンポーネント

Distributed State Machine (DSM)、WorldView (WV) および Event Management (EM) Connection コンポーネントは、次のタスクを実行します。

- DSM: エージェントの検出および監視、エージェントのトラップを形式化。
- WV: システム管理アプリケーションの起動ポイントを提供し、サブシステムのステータスを表示します。
- EM: リモートアクセスコントローラ (RAC) のメッセージ記録が含まれます。

Connection インストールの前提条件

以下が、Connection をインストールするためのシステムの前提条件です。

- CANSM r11.1 SP2 または r11.2 CUM1 によってサポートされる Microsoft® Windows® オペレーティング システムのバージョン。これには、以下が含まれます。
 - Microsoft Windows 2000 Professional、Windows Server®、Windows Advanced Server SP4 またはそれ以降のメンテナンス (32 ビット)
 - Microsoft Windows XP Professional (32 ビットバージョンのみ) それ以降のメンテナンス
 - Microsoft Windows 2003 Standard、Enterprise および Windows Small Business Server (32 ビットバージョンのみ) それ以降のメンテナンス (Microsoft Windows 2003 R2 を含む)



メモ：オペレーティングシステムは、NSM に定期的に追加されます。サポートされるオペレーティングシステムの最新情報については、CA NSM カスタマーサポートにお問い合わせください。

- 10 MB 以上のハードドライブ空き容量
- Connection のインストール先システムの管理者権限
- CA NSM r11.1 SP2 または CA NSM r11.2 CUM1
- Connection の DSM コンポーネントのインストールを開始する前に、すべての awsservices が実行されていることを確認してください。
- インストールまたはアンインストールを開始する前に、すべての CA NSM アプリケーションを閉じるようにしてください。
- 分散環境においては、必ず Connection を WV マシンに始めにインストールしてから、DSM、そして EM の順序でインストールするようにしてください。

Connection の Dell™ OpenManage™ の前提条件

- Dell OpenManage Server Administrator が管理下システムにインストールされていることを確認してください。Connection は、Dell OpenManage Server Administrator をインストールしません。Server Administrator のインストールの詳細については、Dell サポートサイト <http://support.dell.com> の『Dell OpenManage Software クイックインストールガイド』または『Dell OpenManage インストールとセキュリティ ユーザーズガイド』を参照してください。
- Dell 管理下システムと分類されるために、SNMP サービスが設定され、開始されていることを確認してください。

Dell OpenManage ウェブコンソールのブラウザ要件

Dell OpenManage ウェブコンソールの対応ブラウザは、次のとおりです。

- Microsoft Internet Explorer® 6.0 SP2
- Internet Explorer 7.0
- Firefox® 2.0

Dell OpenManage でサポートされるブラウザおよびシステムの最新情報については、Dell サポートサイト <http://support.dell.com> の『Dell システムソフトウェアサポートマトリックス』を参照してください。

対応 Systems Management Software

表 2-1 対応 Systems Management Software

エージェント	対応バージョン
Dell OpenManage	5.3-6.1
帯域外 iDRAC6 (モノリシック)	1.10
帯域外 DRAC4	すべてのファームウェアバージョン
帯域外 DRAC5	DRAC5 ファームウェアバージョン ≥ 1.48
帯域内 RAC (DRAC 5、DRAC 4)	すべてのファームウェアバージョン (帯域内 SNMP のみ)
帯域外 DRAC/MC	すべてのファームウェアバージョン
CMC	2.0

Connection のインストールおよびアンインストール

Connection のインストール

下記のセクションでは、Connection を実行する管理ステーションまたはリモート コンソールの要件を説明しています。

ウェブベースの管理下システム アプリケーションを起動するためのウェブ ブラウザ サポート

サポートされるウェブ ブラウザは、Dell OpenManage Server Administrator、RAC および Chassis Management Controller (CMC) 製品と同じです。対応ウェブブラウザの詳細については、Dell サポート ウェブサイト support.dell.com または『Dell Systems Management Tools and Documentation』DVD の文書ディレクトリに収録されている「Dell システム ソフトウェア サポート マトリックス」を参照してください。

インストール手順

CA NSM r11.1 SP2 または CA NSM r11.2 CUM1 上に Connection 3.3 をインストールするには、次の手順を実行します。

- 1 Dell サポート サイト support.dell.com にアクセスします。
- 2 I'm looking for drivers and downloads (ドライバおよびダウンロードを探す) をクリックします。
- 3 次のいずれかの手順を実行します。
 - Select Model (モデルを選択) セクションで Choose a Model (モデルの選択) をクリックします。手順 5 に進みます。
 - Enter a Tag (タグの入力) セクションで Choose by Service Tag (サービスタグで選択) をクリックします。

- 4 Dell システムのサービスタグを Enter a Service Tag (サービスタグの入力) フィールドに入力し、Go (次に進む) をクリックします。その後、手順 8 に進みます。
 - 5 Select Your Product Model (製品モデルの選択) メニューから、Server, Storage, Networking (サーバー、ストレージ、ネットワーキング) を選択します。
 - 6 Select Your Product Line (製品ラインの選択) メニューから、PowerEdge Server を選択します。
 - 7 Select Your Product Model (製品モデルの選択) リストから、使用している PowerEdge システムを選択して Confirm (確認) をクリックします。
 - 8 Category (項目) ドロップダウンメニューから、Systems Management を選択します。
 - 9 表示される結果一覧から、CA NSM 向け OpenManage Connection をクリックします。
 - 10 CA NSM 向け Dell OpenManage Connection インストール ソフトウェアをダウンロードし、展開します。
 - 11 Connection のインストールを開始する前に、すべてのアプリケーション ウィンドウを閉じてください。
 - 12 インストール ソフトウェアのダウンロードおよび展開に指定したディレクトリから、インストーラを実行します。
CA NSM 向け Dell OpenManage Connection ウィザードが表示されます。
 - 13 Dell ソフトウェア製品ライセンス契約をお読みになり、I accept the terms of the license agreement (ライセンス契約の条項に同意する) をクリックしてください。
 - 14 Next (次へ) をクリックして続行します。
Select Features (機能の選択) 画面が表示されます。
詳細については、「Connection コンポーネントの選択」を参照してください。
 - 15 インストールするコンポーネントを選択し、次へ をクリックします。
コンポーネントを選択すると、そのコンポーネントに関する短い説明が表示されます。
-  **メモ** : NSM インストール時にコンポーネントをインストールしていない場合、Select Features (機能の選択) 画面にコンポーネントは表示されません。

分散環境において Connection を使用している場合は、「分散環境における Connection のインストール」を参照してください。


- 16 DSM Component (DSM コンポーネント) または World View Component (World View コンポーネント) を選択した場合、次へ** をクリックすると、**Select MDB (MDB の選択)** 画面が表示されます。WV クラスおよびオブジェクトのインストール元となるリポジトリを **Select MDB (MDB の選択)** ドロップダウンリストから選択します。デフォルトのリポジトリは、ドロップダウンリストで事前に選択されています。

WV コンポーネントをインストールする場合、MDB がインストールされているシステムに WV コンポーネントをインストールするようにしてください。

- 17 インストール** をクリックします。

Distributed State Machine (DSM) コンポーネントをインストールした場合、**InstallShield Wizard Complete (InstallShield ウィザードの完了)** 画面が表示され、すぐに `resetdsm` および `awservices start` コマンドを実行するオプションが提供されます。**Yes, I want to run "resetdsm" and "awservices start" now (はい、今すぐ「resetdsm」および「awservices start」を実行する)** チェックボックスを選択し、コマンドをすぐに実行します。

- 18 Finish (完了)** をクリックしてインストール作業を終了します。

 **メモ** : NSM 11.1 SP2 から NSM 11.2 CUM1 にアップグレードする場合、アップグレード前に Connection をアンインストールし、アップグレード後に再インストールするようにしてください。

インストール後のタスク

DSM コンポーネントのインストール時に、**Yes, I want to run "resetdsm" and "awservices start" now (はい、今すぐ「resetdsm」および「awservices start」を実行する)** チェックボックスを選択していない場合は、コマンドプロンプトを開き、次のコマンドを実行します。

- `resetdsm`
- `awservices start`

Event Management (EM) コンポーネントをインストールした場合、次の手順に従って、EM メッセージ コンソールで **opreload** コマンドを実行します。

- 1 スタート ボタンをクリックし、**プログラム → NSM → Enterprise Management → EM Classic** の順で選択します。
- 2 **Windows NT** をダブルクリックします。
- 3 **イベント** をダブルクリックします。
- 4 **コンソールログ** をダブルクリックします。
- 5 **コンソールログ** コマンドフィールドで、**opreload** と入力します。

コンソールログに RAC イベントが表示されます。

すべての NSM サービスが実行中であることを確認してください。

Connection コンポーネントの選択

Connection は、3つの主要コンポーネントで構成されます。

Distributed State Machine (DSM)

DSM は、CA NSM の DSM コンポーネントがインストールされているシステムにインストールされます。DSM をインストールすると、次のコンポーネントがインストールされます。

- DSM ポリシー ファイル
- WV エージェント クラス
- MIB ファイル
- Connection の文書ファイル

World View

World View (WV) は、CA NSM の WV コンポーネント / リモート管理クライアントがインストールされているシステムにインストールされます。WV をインストールすると、次のコンポーネントがインストールされます。

- ビットマップおよびアイコン ファイル
- Dell 帯域外デバイス クラス
- MIB ファイル
- Connection の文書ファイル

Event Management (EM)

EM は、CA NSM の Enterprise Manager コンポーネントがインストールされているシステムにインストールされています。EM をインストールすると、次のコンポーネントがインストールされます。

- メッセージレコードアクションファイル
- Connection の文書ファイル

インストールするコンポーネントを選択すると、Connection は関連ファイルをデフォルトのディレクトリにインストールします。




メモ : Connection の以前のバージョンからバージョン 3.3 にアップグレードすることはできません。以前のバージョンをアンインストールしてから、Connection 3.3 をインストールする必要があります。

分散環境における Connection のインストール

分散環境に Connection をインストールする場合は次の手順を実行します。

- 1 WV クライアントがインストールされているシステム上に WV コンポーネント/リモート管理クライアントをインストールします。WV コンポーネントをインストールすると、Connection は Dell デバイスクラスを作成し、アイコンおよびイメージをそれぞれ該当する場所にコピーします。
- 2 CA NSM DSM コンポーネントがインストールされているシステム上に DSM コンポーネントをインストールします。DSM コンポーネントをインストールすると、Connection は Dell エージェントクラスおよびメニューを作成します。
- 3 EM コンポーネントを CA NSM の Enterprise Manager コンポーネントがインストールされているシステム上にインストールします。EM コンポーネントをインストールすると、Connection はメッセージレコードアクション (MRA) および Dell DRAC SNMP トラップのアクションを作成します。

Connection のアンインストール

 **メモ** : デルは、Connection をアンインストールする前に、CA NSM を終了することを推奨します。

管理ステーションから Connection をアンインストールするには、次の手順を実行します。

- 1 スタート ボタンをクリックし、**プログラム → 設定 → コントロールパネル → プログラムの追加と削除** の順で選択します。
- 2 **プログラム**の追加と削除 ダイアログボックスで、**CA NSM 向け Dell OpenManage** を選択し、**削除** をクリックします。

Dell OpenManage Connection のアンインストール ウィンドウが表示されます。

アンインストール手順は、Connection および Connection と共にインストールされた関連付けられているコンポーネントを削除します。

特定のコンポーネントをアンインストールする場合は、対象のコンポーネントを選択し、**変更** をクリックします。

インストールを復元または上書きする場合は、**修復** をクリックします。

- 3 **WV** コンポーネントをインストールした場合、**Select MDB (MDB の選択)** 画面が表示されます。

Select MDB (MDB の選択) ドロップダウンリストから DSM クラスおよびオブジェクトがインストールされたリポジトリを選択します。Connection は、DSM クラスおよびオブジェクトを削除し、リポジトリからすべてのデータを削除します。WV クラスおよびオブジェクトを削除する場合は、**Remove WV classes and objects (WV クラスおよびオブジェクトを削除する)** チェックボックスを選択します。

DSM コンポーネントをアンインストールする場合、**resetdsm** および **awservices start** コマンドの実行を求める情報メッセージが表示されます。

DSM コンポーネントのアンインストール時に、Connection は .wvc ファイル (DSM コンポーネントのインストール時にインストールされた) もアンインストールします。

- 4 **完了** をクリックしてインストール作業を終了します。

分散環境における Connection のアンインストール

分散環境で Connection をアンインストールする場合は次の手順を実行します。

- 1 EM コンポーネントをアンインストールします。これにより、EM コンポーネントのインストール時に作成されたすべての MRA が削除されます。
- 2 DSM コンポーネントをアンインストールします。これにより、ポリシーファイルおよび .wvc ファイルが削除されます。ただし、DSM コンポーネントのアンインストール時に、Dell エージェントクラスおよびオブジェクトは MDB から削除されません。
- 3 WV コンポーネントをアンインストールします。Selected MDB (選択された MDB) 画面に WV クラスおよびオブジェクトを削除するオプションが表示されます。Remove WV classes and objects (WV クラスおよびオブジェクトを削除する) チェックボックスを選択すると、Connection は選択した MDB からすべての Dell エージェントクラスおよびオブジェクトを削除します。

Connection の使用

概要

Dell システム上の管理機能を強化するために、Connection は一連のシステム管理アプリケーションを統合します。

DSM および WV クラス

表 4-1 DSM および WV エージェント、ならびにクラス名

DSM エージェント	エージェントを検出および監視するための DSM クラス名
Server Administrator Storage Management Service	DellServerAdmin
Storage Manager	DellStorageManager
RAC	DellRemoteAccessController
Dell 帯域外 DRAC4、DRAC5、DRAC/MC、CMC、iDRAC6	DellOOBDevice
WV エージェント	システム管理アプリケーションを起動およびサブシステム ステータスを表示するための WV クラス名
Server Administrator	Server Administrator DellServerAdmin
Server Administrator Storage Management Service	DellStorageManager
RAC	DellRemoteAccessController
Dell 帯域外 DRAC4、DRAC5、DRAC/MC、CMC、iDRAC6	DellOOBDevice
デバイス クラス	デバイス クラス名
Dell 帯域外デバイス	DellOOB

Dell システムの検出

CA NSM の検出プロセスにおいて、Dell エージェントがインストールされているシステムが検出されますが、分類はされません。Connection は、NSM データベース内のすべての検出されたシステムをポーリングし、Dell エージェントがインストールされたシステムは、正常性ステータスの情報でもって応答します。

DSM および WV コンポーネントは、積極的に各エージェントをポーリングし、エージェントのステータスを示すために、アイコンの色を変更します。

- 緑色のアイコンは、正常なステータスを表します。
- 黄色のアイコンは、電圧、電流、温度、またはファンの読み取り値が警告しきい値を超えた警告状況を表します。
- 赤色のアイコンは、デバイスに障害が発生した、あるいは障害しきい値を超え、障害が発生する可能性があるなどの致命的なアラームを表します。
- 黒色のアイコンは、システムが利用できないことを示します。
- 灰色のアイコンは、不明な状態を表しています。

NSM の検出プロセスの詳細については、CA NSM のマニュアルを参照してください。

Dell システムの分類

Connection バージョン 3.3 は、Dell システムを **Dell 管理下システム** グループ配下の 3 つのグループに分類します。

- DellOOB RAC
- Modular Systems (モジュラシステム)
- Monolithic Systems (モノリシックシステム)

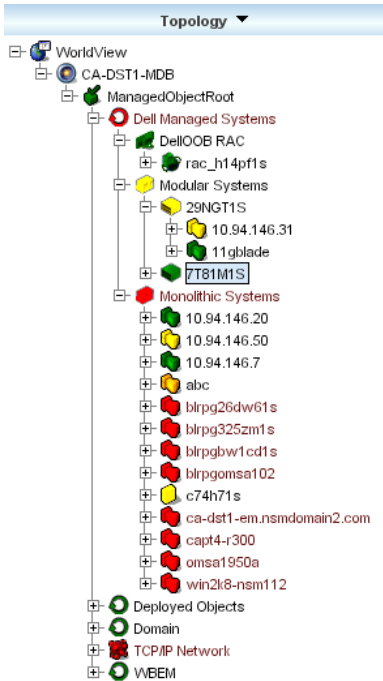
DRAC4、DRAC5 および iDRAC6 などの DRAC デバイスのリストを表示するには、**DellOOB RAC** を展開します。

モジュラーシステムが存在するシャーシのサービス タグを表示するには、**Modular Sytems (モジュラーシステム)** を展開します。シャーシ内のモジュラーシステムのリストを表示するには、サービス タグを展開します。サーバー、DRAC/MC、および CMC も表示することができます。

モノリシックシステムを表示するには、**Monolithic Sytems (モノリシックシステム)** を展開します。モノリシックシステムは、システム名または IP アドレスで表示されます。

下図は、分類のツリー ビューを表しています。

図 4-1 分類のツリー ビュー



Dell システムの管理

Dell システムの検出後、Dell OpenManage Server Administrator、および Dell OpenManage Storage Management Service などのさまざまな Dell システム管理アプリケーションを使用して Dell システムを管理することができます。NSM マップにおいて、Dell システムはその他のシステムと区別はされませんが、「表 4-2」で示されるように、Unispace ウィンドウまたはトポロジー ブラウザにおいて、Dell システム管理の起動ポイントが固有のアイコンで識別されます。関連する各システム管理アプリケーションの詳細については、「その他の参考ドキュメント」を参照してください。

また、Connection は、「Dell 管理下システム」と呼ばれるビジネスプロセス ビューを動的に作成し、Server Administrator が稼動する検出された各システムを投入します。

右クリックメニューからさまざまなシステム管理アプリケーションを起動することができます。

表 4-2 WV エージェント: 追加情報

エージェント	起動されたアプリケーション	WV アイコン	CA NSM エクスプローラアイコン
サーバー管理者	Server Administrator ウェブコンソール		
Storage Management Service	Server Administrator		
DRAC (帯域内リモートアクセスコントロール)	RAC コンソール (RAC からウェブベース)		
帯域外デバイス	DRAC		

Dell OpenManage Server Administrator

Server Administrator は、統合されたウェブブラウザベースの GUI (Server Administrator ホームページ) から総合的な 1 対 1 のシステム管理ソリューションを提供します。Server Administrator は、システム管理者がネットワーク上のシステムや接続されているストレージシステムをローカルおよびリモートから管理することを目的にしています。詳細については、Dell サポートサイト support.dell.com または『Dell Systems Management Tools and Documentation』DVD の docs ディレクトリにある『Dell OpenManage Server Administrator ユーザーズガイド』を参照してください。

Connection の統合効果:

- DSM を介した Server Administrator エージェントの検出およびステータスポーリング
- DSM を介した Server Administrator イベントのトラップ収集およびフォーマット
- WV を介した Server Administrator ウェブブラウザベース GUI のアプリケーション起動

Dell OpenManage Storage Management Service

Server Administration Storage Management Service は、統合されたグラフィカル表示でストレージ管理情報を表示します。管理下システムに接続されたローカルまたはリモートストレージのステータスを表示し、管理下システムから接続されているストレージデバイスの論理および物理的情報を取得できます。詳細については、Dell サポートサイト support.dell.com または『Dell Systems Management Tools and Documentation』DVD の docs ディレクトリにある『Dell OpenManage Storage Management ユーザーズガイド』を参照してください。

Connection の統合ポイント：

- DSM を介した Server Administrator Storage Management エージェントの検出およびステータスポーリング
- DSM を介した Server Administrator Storage Management イベントのトラップ収集およびフォーマット
- WV を介した Server Administrator Storage Management ウェブブラウザ GUI のアプリケーション起動

リモートアクセスコントローラー (RAC)

RAC を使用すると、システムが停止している場合でも、システムをリモートで管理および監視することができます。DRAC 5、DRAC 4、iDRAC6、DRAC/MC は、Dell PowerEdge™ システムにリモート管理機能を提供するシステム管理ハードウェアおよびソフトウェアソリューションです。

Connection の統合効果：

- DSM と Server Administrator を介した検出およびステータスポーリング
- RAC EM メッセージレコードを介したトラップの収集およびフォーマット
- WV を介した RAC ウェブコンソールのアプリケーション起動


Event Management

Server Administrator はイベントトラップを生成し、関連するシステム管理アプリケーションのアイコンの色を変化させることで、特定システムのステータスを更新します。表 4-2 を参照してください。これらのイベントは NSM イベントコンソールに表示され、コンソールログに書き込まれて、システムアイコンにステータスの変化が反映されます。





メモ： Server Administrator Storage Management Service のトラップは、System Administrator 警告ログにログ記録されます。

DellPET イベントについては、Server Administrator はトラップにホスト名を埋め込み、イベントメッセージに添付されます。これにより、ユーザーは警告を生成したシステムを特定することができます。メッセージのサンプルについては、「イベントメッセージの形式」の項を参照してください。

 **メモ** : DellPET 警告は、エージェントからではなく、ハードウェアから直接送信されるため、システムアイコンのステータスの色は変更されず、いかなるシステム管理アプリケーションのアイコンも影響を受けません。

イベントメッセージの形式

 **メモ** : DSM は、あらゆるイベントメッセージのフォーマットを実行しません。

 **メモ** : アプリケーション特有のイベントメッセージについては、該当する文書を参照してください。

イベントメッセージのフォーマット

表 4-3 では、標準的なイベントメッセージの形式、そして Server Administrator と Server Administrator Storage Management Service のトラップ、RAC（帯域外）および DellPET イベントメッセージの例を記載しています。

表 4-3 標準的なイベントメッセージの形式

イベントメッセージの種類	シナリオ	形式	例
標準的なイベントメッセージの形式	システム基板のファンしきい値が警告から正常に変化した場合、Server Administrator は CANSM Enterprise Management ソールに次のメッセージを送る場合があります。	[ノードクラス, オペレーティングシステム, 前の状態, 現在の状態, イベントメッセージのテキスト, イベント ID]	Host:Windows2000_Server Windows2000_Server Administrator Trap Agent:ServerAdministrator Warning Up Fan sensor returned to a normal value Sensor location: ESM MB Fan1 RPM Chassis location: Main System Chassis Previous state was: Non-Critical (Warning) Fan sensor value (in RPM): 4740 Dell Event ID: 1102 ホスト :Windows2000_Server Windows2000_Server サーバー ServerAdministrator トラップ エージェント :ServerAdministrator 警告ファン センサーが正常値へもどりました センサー位置: ESM MB Fan1 RPM シャーシ位置: メイン システム シャーシ前の状態: 非クリティカル (警告) ファン センサー値 (RPM): 4740 Dell イベント ID: 1102)

表 4-3 標準的なイベントメッセージの形式 (続き)

イベントメッセージの種類	シナリオ	形式	例
ステータスポーリング変化の標準的なイベントメッセージ形式	ポーリングが警告から重大に変化した場合、Server Administrator DSM ポリシーは CA NSM Enterprise Management ソールに次のメッセージを送る場合があります。	[ノード クラス , オペレーティング システム, エージェント ポリシー, ステータスのオブジェクト名, 前の状態, 現在の状態, ステータスの変数名]	Host:Windows2000_Server Windows2000_Server ServerAdministrator Policy DellSerAdmGblStatus Warning Critical systemStateGlobalSystemStatus (Host (ホスト):Windows2000_Server Windows2000_サーバー ServerAdministrator ポリシー DellSerAdmGblStatus 警告 重要 systemStateGlobalSystemStatus)
RAC (帯域外)の標準的なイベントメッセージ形式	RAC は CA NSM Enterprise Management ソールに次のメッセージを送る場合があります。	[Dell リモートアクセス, 時間, ホスト名, イベントメッセージのテキスト]	Dell:RemoteAccess RemoteAccess DRAC Trap Agent:DRAC Unknown <SEVERITY> <TRAP DESCRIPTION> Dell Event ID:<TRAP ID#> (Dell:RemoteAccess RemoteAccess DRAC トラップエージェント DRAC Unknown <重要度> <トラップの説明> Dell イベント ID:<トラップ ID 番号>)

表 4-3 標準的なイベントメッセージの形式 (続き)

イベントメッセージの種類	シナリオ	形式	例
DellPET の標準的なイベントメッセージ形式		Dell:BMC BMC PET Trap Agent:BMC Unknown <重要度> <トラップの説明> Dell Event ID:<トラップ ID 番号> serverHostName:<サーバーのホスト名>	
DellOOBDevice の標準的なイベントメッセージ形式	DRAC4、5、MC、iDRAC などの DellOOB デバイスは、CA NSM Enterprise Management コンソールに次のメッセージを送る場合があります。	[ノード クラス, Dell OOB, 前の状態, 現在の状態, イベントメッセージのテキスト, イベント ID]	OtherDevices:DellOOB Dell OOB DellOOBDevice Trap Agent:DellOOBDevice <previous state> <current state> <TRAP DESCRIPTION> Dell Event ID:<TRAP ID#> (OtherDevices:DellOOB Dell OOB DellOOBDevice DellOOBDevice トラップエージェント: DellOOBDevice <前の状態> <現在の状態> <トラップの説明> Dell Event ID:<トラップ ID 番号>)

エラーメッセージ

表 5-1 には、Connection の使用中に表示される可能性があるエラーメッセージおよびこれらエラーを解決するための対処方法について記載しています。

表 5-1 接続エラー メッセージ

エラーメッセージ	原因	動作
CA NSM installation is not found. Setup cannot continue. (CA NSM のインストールが見つかりません。セットアップを続けることができません。)	Connection インストーラは、CA NSM バージョン 11.1 SP2/11.2 CUM1 のインストールを検知できません。	Connection バージョン 3.3 のインストールを続ける前に、CA NSM バージョン 11.1 SP2/11.2 CUM1 をインストールしてください。
Dell OpenManage CA Connection is not supported on the NSM installation. (Dell OpenManage CA Connection は、NSM インストール上でサポートされていません。)	NSM バージョン 11.1 SP2/11.2 CUM1 以外の NSM バージョンに Connection のインストーラを試みている可能性があります。	Connection の古いバージョンをアンインストールしてから、バージョン 3.3 をインストールしてください。
The installation requires NSM DSM or NSM WV or NSM EM, Aborting setup (インストールには、NSM DSM または NSM WV または NSM EM が必要です。セットアップを中止します。)	Distributed State Machine (DSM)、WorldView (WV)、または Event Management (EM) コンポーネントがご利用のシステムにインストールされていません。	CA NSM の DSM、WV または EM コンポーネントをインストールしてください。「Connection のインストール」を参照してください。

表 5-1 接続エラー メッセージ

エラーメッセージ	原因	動作
Please select a Feature. (機能を選択してください。)	Connection のインストール時に DSM、WV または EM コンポーネントを選択していません。	1 つ以上の Connection コンポーネントを選択してから、インストールを続けてください。 「Connection コンポーネントの選択」を参照してください。
Unable to launch Management console. DSM is yet to populate all information for this object. (管理コンソールを起動することができません。DSM は、このオブジェクトのすべての情報をまだ投入していません。)	DSM は、コンソール URL を MDB に投入していません。	次のステータスポールまでお待ちください。 DSM は、MDB に必須データの投入を試みます。
Unable to connect to system. Please verify IP connectivity. (システムに接続することができません。IP 接続を確認してください。)	管理下ノードが ping コマンドに応答しません。	管理下ノード上のネットワーク接続を確認してください。
Unable to launch Server Administrator. DSM is yet to populate all information for this object. (Server Administrator を起動することができません。DSM は、このオブジェクトのすべての情報をまだ投入していません。)	Server Administrator URL が投入されるまでしばらく時間がかかる可能性があるため、Server Administrator の検出後、起動するまでに遅延が発生する場合があります。	Server Administrator が起動するまで、しばらくお待ちください。

トラブルシューティングとよくあるお問い合わせ（FAQ）

トラブルシューティング

Connection の使用中に発生する可能性のある問題は次のとおりです。

Dell エージェントが検出されない

CA NSM WorldView で Dell エージェントを特定できない場合は、次の事項を確認してください。

- 管理下システムとのネットワーク接続が確立され、ping 応答があること。
- Dell 計装が管理下システム上に正しくインストールされていること。
- SNMP が管理下システム上で設定されていること。
- 管理下システム上で SNMP コミュニティ名およびセキュリティ（コミュニティ名の読み取り / 書き込み）が正しく設定され、CA 管理ステーションと一致すること。
- エージェント上の SNMP コミュニティストリングおよび DSM ポーリングステータスが同じであること。
- CA 管理ステーション上に Connection が正しくインストールされていること。
- コマンドラインから `resetsdm` および `awservices start` コマンドが実行されたこと。

これで、WordView および Topology View にシステムが表示されるはずですが、システムの存在を確認するために、IT Assistant を使用して検出を行うこともできます。

警告を受け取れない

管理ステーションが警告を受け取れない場合は、次の事項を確認します。

- 管理下システムとのネットワークが確立され、イベントの送信に対して ping 応答があること。
- Dell 計装が管理下システム上に正しくインストールされていること。
- SNMP エージェントおよびトラップ サービスが開始されていること。
- Dell 計装サービスが開始されていること。
- 管理下システム上で管理ステーションの IP アドレス宛にトラップを送信するように SNMP が設定されていること。
- 管理下システム上で SNMP コミュニティ名およびセキュリティ（コミュニティ名の読み取り / 書き込み）が正しく設定され、CA 管理ステーションと一致すること。

RAC 警告を受け取れない場合は、次の手順に従って、EM メッセージ コンソールで `opreload` コマンドを実行できます。

- 1 スタート ボタンをクリックし、**プログラム** → **NSM** → **Enterprise Management** → **EM Classic** の順で選択します。
- 2 **Windows NT** をダブルクリックします。
- 3 **イベント** をダブルクリックします。
- 4 **コンソール ログ** をダブルクリックします。
- 5 コンソール ログ コマンド フィールドで、`opreload` を入力します。

これで、RAC イベントがコンソール ログに表示されます。

RAC 警告がまだ表示されない場合は、EM メッセージ レコードでメッセージのインポートが正常に行われたことを確認します。Dell リモート アクセスのメッセージが存在しない場合は、次の事項を行います。

- 1 コマンドプロンプトを開きます。
- 2 次のコマンドを実行します。
`CCS(root)\WVEM\bin directory\RACEvents.txt`
- 3 上記の指示に従い、EM メッセージ コンソールで `opreload` コマンドを実行します。

Server Administrator またはリモート アクセス コンソールが起動しない

Server Administrator または リモートアクセスコンソールを起動できない場合は、次の事項を確認します。

- Dell 計装サービスが管理下システム上で開始されていること。
- 管理下システムが WorldView および Topology View で Dell 管理下システムとして検出されていること。
- ウェブ ブラウザのプロキシ情報が正しく設定されていること。
- RAC がネットワークおよび電源に接続され、正しく設定されていること。



メモ： 検出後に、起動ポイントが投入されるまで、最大 20 分かかる場合があります。

Dell 管理下システムのビジネス プロセス ビュー (BPV) で Dell システムが見つからない

ドメイン ネーム システム (DNS) サーバーが存在しない、または正しく設定されていない場合、異なるサブネットにわたって存在する Dell システムは、Dell 管理下システムの BPV で検出に失敗します。

DRAC 5 デバイスが検出されない

Connection は、ファームウェア バージョン 1.48 以降の DRAC 5 デバイスの検出および監視をサポートしています。DRAC5 が必要なファームウェア バージョンになっていることを確認してください。

Connection のインストール後、モジュラー/モノリシック サーバーとは異なり、DRAC/CMC がグループされない

Connection のインストール前に DRAC/CMC デバイスが検出された場合、これらのデバイスは Unclassified_TCP クラスに分類されます。DellOOBDevice の種類のデバイス上で DRAC/CMC ポリシー ファイルが実行されます。Connection のインストール後に、コマンドラインから reclass ユーティリティを実行します。これにより、DRAC/CMC デバイスは DellOOBDevice クラスに分類され、デバイスの種類に応じて、デバイスは Dell 管理下システムのグループ配下にグループ化されます。

イベント コンソールで SNMP トラップが RAW 形式で表示される

DSM ポリシーによって処理される場合、SNMP トラップはイベント コンソールで RAW 形式で表示されます。この二重の表示を回避するには、Event Mangement トラップ デーモンを設定します。NSM のバージョンによって、構文が異なる場合があります。

NSM r11.1 SP2

File: <WVEM>\causer\catrapd.cfg

```
# ignore Dell agent traps
*:*:*:*:1.3.6.1.4.1.674.10892.* ignore
*:*:*:*:1.3.6.1.4.1.674.10893.* ignore
```

NSM r11.2 CUM1

File: <WVEM>\causer\catrapd_ipv6.cfg

```
# ignore Dell agent traps
*;*;*;*;1.3.6.1.4.1.674.10892.* ignore
*;*;*;*;1.3.6.1.4.1.674.10893.* ignore
```

アンインストール手順を簡略化する場合は、begin/add マーカーを追加します。CA-Unicenter サービスを再起動すると、このファイルへの変更が適用されます。あるいは、次のコマンドを使用してトラップ デーモンを明示的に再起動することもできます。

catrapd sh (デーモンをシャットダウンする)

catrapd st (デーモンを起動する)

Connection EM コンポーネントのインストール後、DRAC デバイスからの SNMP トラップが EM コンソール上で変換されない

- 1 SNMP トラップを受信できるように、管理コンソール上で SNMP トラップ処理が有効になっていることを確認します。
- 2 SNMP トラップ処理を有効にするには、Enterprise Management → Configuration (設定) → Settings (設定) → SNMP Trap Server Activated (SNMP トラップサーバーを有効にする) の順で選択し、値を ON (オン) にします。
- 3 DRAC メッセージレコード (EM コンポーネント) のインストール後、データベースに新しいレコードを読み込むには、イベント コンソールで `opreload` コマンドを発行します。

管理コンソールを起動できない

DSM が URL 情報を投入していない可能性があります。URL 情報は次回のポーリング周期に投入され、管理コンソールを起動できるようになるはずですが。

Dell OpenManage Server Administrator エージェントの BMCIP プロパティが投入されず、値が「Not Set (未設定)」になっている

DSM が BMCIP 情報を投入していないか、管理下ノードにベースボード管理コントローラ (BMC) が搭載されていない可能性があります。DSM は、次回のポーリング周期に BMCIP (サポートされている場合) を取得し、投入を試みます。

よくあるお問い合わせ (FAQ)

- 1 Dell OpenManage Server Administrator Storage Management Service にどのようにアクセスすればいいですか。
Storage Management Service は、Dell OpenManage Server Administrator のサービスとしてインストールされます。Server Administrator ツリービューで Storage (ストレージ) オブジェクトを選択することで、Storage Management Service の機能にアクセスできます。
- 2 MDB に格納できる URL の最大文字数は何ですか。
255 文字です。256 文字より多い文字で設定した場合、URL の 255 文字以降は切り捨てられます。
- 3 ユーザーがビジネス プロセス ビューを削除した場合、どうなりますか。
削除後に、ユーザーがデバイスの再検出を行わない限り、ビジネス プロセス ビューは再作成されません。
- 4 DSM コンポーネントのインストール時に、インストーラの完了画面でサービスの再起動のオプションを選択すると、なぜ待機時間があるのですか。
Finish (完了) 画面で Service Restart (サービスの再起動) のオプションを選択すると、インストーラは `resetsdm` および `awservices start` コマンドを実行します。awservices が起動するまで、数分かかる場合があります。
- 5 イメージが MCC で正常に表示されない場合は、どうしたらいいですか。

Connection をインストールする前に、すべてのアプリケーションを閉じてください。また、Connection のインストール後に、awservices が開始されるまでお待ちください。

6 仮想オペレーティングシステム (OS) はサポートされていますか。

いいえ。仮想 OS はサポートされていません。

7 コンソールを異なるブラウザで開くことはできますか。

いいえ。コンソールを異なるブラウザで開くことはできません。コンソールを開くには、同じブラウザを使用しなくてはなりません。

8 あるモジュラー システムを1つのシャーシから別のシャーシに移動した場合は、どうなりますか。

ノードが適切にグループ化されるためには、NSM でオブジェクトを削除し、ノードを再検出する必要があります。

用語集

以下のリストは、このマニュアルで使用される技術用語、略語、頭字語の定義や意味を説明しています。

BMC

Baseboard Management Controller（ベースボード管理コントローラ）の頭字語。BMC は、業界標準の Intelligent Platform Management Interface (IPMI) 仕様をサポートし、システムをリモートから設定、監視およびリカバリできるようにします。

Business Process View (BPV)

管理下オブジェクトのグループ化を行うために使用するツール。

Connection は、「Dell Managed Systems」と呼ばれるビジネスプロセスビューを作成します。これには、Server Administrator または Server Agent 計装を実行する各検出されたシステムが表示されます。

ビジネス プロセス ビュー自体も管理下オブジェクトです。2 次元マップのユーザーが利用でき、共通オブジェクト レポジトリに格納されています。

Chassis Management Controller (CMC)

CMC は、Dell™ モジュラー システムにおいて、リモート管理および電力制御機能を提供するためのホットプラグ可能なシステム管理ハードウェアおよびソフトウェアのソリューションです。Connection 3.3 から CMC インタフェースを起動できるようになりました。CMC の詳細については、Dell サポートサイト <http://support.dell.com> の『Dell Chassis Management Controller Firmware ユーザーガイド』を参照してください。

Dell OpenManage IT Assistant

管理ステーションにインストールされるシステム管理コンソールのプログラム。Dell PowerEdge™ システム、Dell Precision™ ワークステーション、Dell OptiPlex™ コンピュータ、Dell Latitude™ コンピュータに設定、監視および管理サービスを提供します。

Dell OpenManage Server Administrator

Dell システムの監視、設定、更新、管理を行うための統合ツールを提供する 1 対 1 のシステム管理ソリューションです。管理下システムの検出に Connection を使用する場合は、Dell OpenManage™ 計装が必要条件の一つです。

Distributed State Machine (DSM)

エージェントを検出および監視し、トラップを形式化する CA NSM® のコンポーネント。DSM は、情報を WorldView ツールに提供します。

DRAC 5、DRAC 4、DRAC/MC

Dell リモートアクセス コントローラー 5、Dell リモートアクセス コントローラー 4、Dell リモートアクセス コントローラー / モジュラー シャーシ、Dell リモートアクセス コントローラー III および Dell リモートアクセス コントローラー III/XT は、Dell PowerEdge システムにリモート管理機能を提供するためのシステム管理ハードウェアおよびソフトウェアのソリューションです。

Enterprise Management (EM)

ファイル管理、テープ管理およびイベント管理などの企業向け機能を提供するツール。

ERA、ERA/O、ERA/MC

Dell 埋め込みリモートアクセス、Dell 埋め込みリモートアクセス オプション (ERA/O) および Dell 埋め込みリモートアクセス / モジュラー シャーシは、Dell PowerEdge システムにリモート管理機能を提供するためのシステム管理ハードウェアおよびソフトウェアのソリューションです。

Event Management

イベントの管理および監視するための企業向け機能。

GUI

グラフィカルユーザインタフェース (Graphical user interface) の頭字語

ISV

独立系ソフトウェアベンダ (Independent software vendor) の略語。

LAN

ローカルエリアネットワーク (local area network) の頭字語。LAN システムは、LAN 専用回線によってすべての機器をつなぐため、通常は、同じ建物内か近くの複数の建物間に限られています。

MIB

管理情報ベース (management information base) の頭字語。MIB を使用して、SNMP 管理デバイスとの間で状態 / コマンドの詳細を送受信します。

NSM

CA の Network and Systems Management 製品の略語。

PET

プラットフォーム イベント トラップ (Platform Event Trap) の頭字語。デバイスの障害やしきい値の違反など、サーバーの例外を報告するための警告、エラー、またはシステム メッセージ。PET は、Distributed Management Task Force (DMTF) によって策定された業界標準の仕様、Alert Standard Format (ASF) でもって定義されます。DMTF は、オペレーティング システムが不在の環境において、警告およびリモート システムの制御方法を定義しています。

RAC

Remote Access Controller の頭字語。RAC は、DRAC 5、DRAC 4、DRAC/MC、DRAC III、DRAC III/XT、ERA、ERA/O、および ERA/MC などのリモート アクセスのソリューションです。

readme ファイル

ソフトウェアパッケージまたはハードウェア製品に付属しているテキスト ファイル。そのソフトウェアまたはハードウェアに関する補足情報やマニュアルのアップデートが入っています。通常、readme ファイルには、インストール情報、新製品の拡張機能、マニュアルに記載されていない訂正事項、確認されている問題点など、その製品を使用する際に必要な情報が入っています。

SNMP

シンプルネットワーク管理プロトコル (Simple Network Management Protocol) の略語。一般的なネットワーク管理 / 監視プロトコルである SNMP は、元来の TCP/IP プロトコルスイートの一部です。SNMP は、ネットワークサーバーやルータなど異なるネットワークデバイスについての重要な情報を管理アプリケーションに送る形式を提供します。

Storage Management Service

Server Administrator に組み込まれたストレージ監理ソリューション。RAID および非 RAID コントローラー、ならびに連結されたチャネル、エンクロージャおよびディスクを含むストレージ コンポーネントを設定、そしてリモートから監理するための共通ユーザー インタフェースを提供します。

トラップ

デバイスの障害やしきい値の違反など、サーバーの例外を報告するための警告、エラー、またはシステムメッセージ。

WorldView (WV)

システム管理アプリケーションを起動し、サブシステムのステータスを表示する CANSM のコンポーネント。WorldView には、管理下オブジェクトが格納される共通オブジェクトリポジトリが含まれます。